

令和2年人口動態統計の概要

出生

出生数は7,843人で、前年の7,786人より57人増加した。また出生率(人口千対)は7.2で前年より0.1増加した。区毎の出生数は、青葉区1,873人(+6人)、宮城野区1,673人(△2人)、若林区1,110人(△55人)、太白区1,893人(+117人)、泉区1,294人(△9人)となった。(括弧内は対前年増減数)

合計特殊出生率は1.20であり、前年の1.18を0.2上回った。

死亡

死亡数は9,165人で、前年の9,117人を48人上回った。また死亡率(人口千対)は8.5で前年より0.1増加した。区毎の死亡数は、青葉区2,699人(+97人)、宮城野区1,445人(△78人)、若林区1,182人(+50人)、太白区2,091人(△29人)、泉区1,748人(+8人)となった。(括弧内は対前年増減数)

死因別にみると、悪性新生物の死亡数は2,646人(死亡総数に占める割合は28.9%)と前年と同様死因順位第1位となった。第2位が心疾患、第3位が老衰となり、前年と同じであった。また、乳児死亡は15人で、前年より6人増加し、新生児死亡は8人で、前年を2人上回った。

出生と死亡の差である自然増減数は△1,322人で、前年の△1,331人より9人増加し、自然増減率(人口千対)は△1.2で前年と同じとなった。

死産

死産数は147胎で、前年の178胎より31胎減少し、死産率(出産千対)は18.4で、前年の22.4を4.0下回った。

婚姻

婚姻件数は5,025件で前年の5,676件より651件減少した。

離婚

離婚件数は1,642件で前年の1,813件より171件減少した。

時間でみた人口動態(仙台市)

		件 数	発 生 間 隔	1日当たりの件数
	出 生	7,843	67.0 分に1人	21.49
	死 亡	9,165	57.3 分に1人	25.11
	乳 児 死 亡	15	24.3 日に1人	0.04
	新 生 児 死 亡	8	45.6 日に1人	0.02
	死 産	147	59.6 時間に1胎	0.40
	婚 姻	5,025	1.7 時間に1組	13.77
	離 婚	1,642	5.3 時間に1組	4.50
主要死因	悪性新生物	2,646	3.31 時間に1人	7.25
	心疾患(高血圧性除く)	1,259	6.80 時間に1人	3.45
	老 衰	1,011	8.66 時間に1人	2.77
	脳血管疾患	811	10.80 時間に 1 人	2.22
	肺 炎	353	24.82 時間に 1 人	0.97

出生数及び合計特殊出生率の年次推移

	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	令和元年	令和 2 年
出生数	8,904	8,635	8,407	7,786	7,843
合計特殊出生率	1.27	1.26	1.25	1.18	1.20

※合計特殊出生率は、6 頁【合計特殊出生率に関する留意点】に示す通り、本市と厚生労働省とで計算方法が異なるため、本表に掲げる値と厚生労働省「令和 2 年度人口動態統計」に掲げる値(21 頁)に相違が発生する場合があります。

主要死因別にみた死亡率(人口 10 万対)の年次推移

